統計学と国際社会Ｉ　　統計の基礎知識、ＭＬ登録　　2005.4.18,　25 改

『社会を読み解く数理トレーニング』の 1,2,3 章を読む。今回は１，３章中心。

キーワード：データ、時系列、クロス・セクション、全数調査、サンプル調査、ランダム・サンプリング、４つの尺度、統計量、平均値、代表値、ばらつき、分散と標準偏差、相関係数、最小二乗法、回帰直線、回帰方程式、エクセル、折れ線、散布図

レポート第１回　　基礎課題（３週後＝5/16 提出）　　＜本項 4/25 改定＞

レポートの表紙体裁は、http://www5.ocn.ne.jp/~qmss/で、「基礎統計ワークショップ」に入り、~~4~~．６.にある。Ａ４で表紙を作り、科目、内容、所属、氏名、番号を大文字かつセンタリングで表示、左綴じとする。**規定外は不提出とみなす。**

１～６．＜理念的課題＞前回呈示　それぞれ、150―200 字程度。

７．＜エクセルへ第１歩＞　テキスト p.85 の失業とインフレ率のデータを入力し、散布図を作りなさい。図には図の名称、横軸・縦軸の単位・名称を入れること。同じく、同ページの GNP データに対し同様に行いなさい。

さらに各グラフに対する 200 字以上の観察・解説文を作りなさい。

ヒント：散布図はエクセルのグラフ・ウィザードから入る。

解説文要領はテキスト 2.5、『統計学 100 のキーワード』p.6

8.　＜ウェブサイト・データのダウンロード＞　p.30 のＣＯ２データは

http://www5.ocn.ne.jp/~qmss/

から、「データバンク」のサイトに入れば見いだせる。ただし表の体裁が異なる。まずダウンロードし、p.30 のように組み替え（データをコピーし移す）、折れ線グラフにしなさい。図には図の名称、横軸・縦軸の単位・名称を入れること。さらにグラフに対する 200 字以上の解説文を作りなさい。

ヒント：折れ線グラフはエクセルのグラフ・ウィザードから入る。

9.　＜軍備データを眺める＞　配布した米国、ソ連の軍備データを、

a) 折れ線グラフ　　b) 散布図

に表しなさい。図には図の名称、横軸・縦軸の単位・名称、折れ線の名称を入れなさい。さらにグラフに対する 100 字以上の解説文を作りなさい。

10.　＜統計量の計算＞　エクセルによって、授業であつかったデータ例に対する、平均、分散、標準偏差、相関係数の計算を行いなさい。i) 平均の計算、などの表題を付け、各データを示し、エクセルの出力を貼り付けること。

―

＊メーリング・リストに入ること。

＊質問のある人は、メールで質問して下さい。